

■茅野雅子 歌人。与謝野晶子・山川登美子と「恋衣」出版し"明星三才媛"。その後、母校教授となって作歌の名講義。

ちのまさこ

・・・・・・・・1880＝ 大阪に生れる。薬種問屋増田宇兵衛の次女。本名まさ。

明治14年政変1881＝ 1歳：

秩父事件・・1884＝ 4歳：母さ々と死別。

帝国憲法発布1889＝ 9歳：

日清戦争始・1894＝14歳：
相愛_女学校を中退し、短歌を{文庫}に投稿していたが、

子規句歌革新1898＝18歳：

ピアノ国産化・1900＝20歳：*新詩社に入り、創刊の{明星}へ短歌を連続発表、しら梅の号でたちまち頭角を現す。

日露戦争始・1904＝24歳：上京、_日本女子大学校国文科へ入学。

日露戦争終・1905＝25歳：*与謝野晶子・山川登美子と共著で歌集「恋衣」を出版し、高い評価をうけ明星派の三才媛と称揚される。

韓国反日暴動1907＝27歳：_卒業し、同派の茅野肅々と結婚。東京に住む。

アラビヤ 創刊・1908＝28歳：長女晴子を出産、夫が第三高等学校に赴任したため京都へ転居。

_ {スバル} {青鞥} {婦人之友} に短歌・詩・随筆などを発表し、

明治天皇没・1912＝32歳：

大正政変・・1913＝33歳：次女多緒子を出産。

民本主義・・1916＝36歳：

ロシア革命・1917＝37歳：夫が慶応義塾へ転勤したため再び東京住いとなる。_歌集「金沙集」を出版。

原敬首相暗殺1921＝41歳：*母校日本女子大学校の教授となり、作歌の講義を晩年まで続ける。

_ {春草会} {茅花会} の短歌会を自ら主宰し、各紙誌に寄稿しながら童話、童謡にも筆を染め、

治安維持法・1925＝45歳：

満州事変・・1931＝51歳：

帝人疑獄事件1934＝54歳：

日中戦争始・1937＝57歳：
晩年は女子教育に専念。

日米開戦・・1941＝61歳：

創価学会検挙1943＝63歳：

敗戦・・・・・1945＝65歳：

新憲法公布・1946＝66歳：夫の死去後5日目に、_没した。
「茅野雅子集」「蕭々雅子遺稿抄」「朝の果実」(夫との共著)などがある。

「日本の女性」、